

BAROQUE JAPAN LIMITED

2017年1月期 第3四半期決算発表会資料

2016年12月16日

東京証券取引所 市場第一部

証券コード 3548

1 2017年1月期 第3四半期決算概要

2 2017年1月期 通期業績見通し

3 会社概要と今後の成長戦略

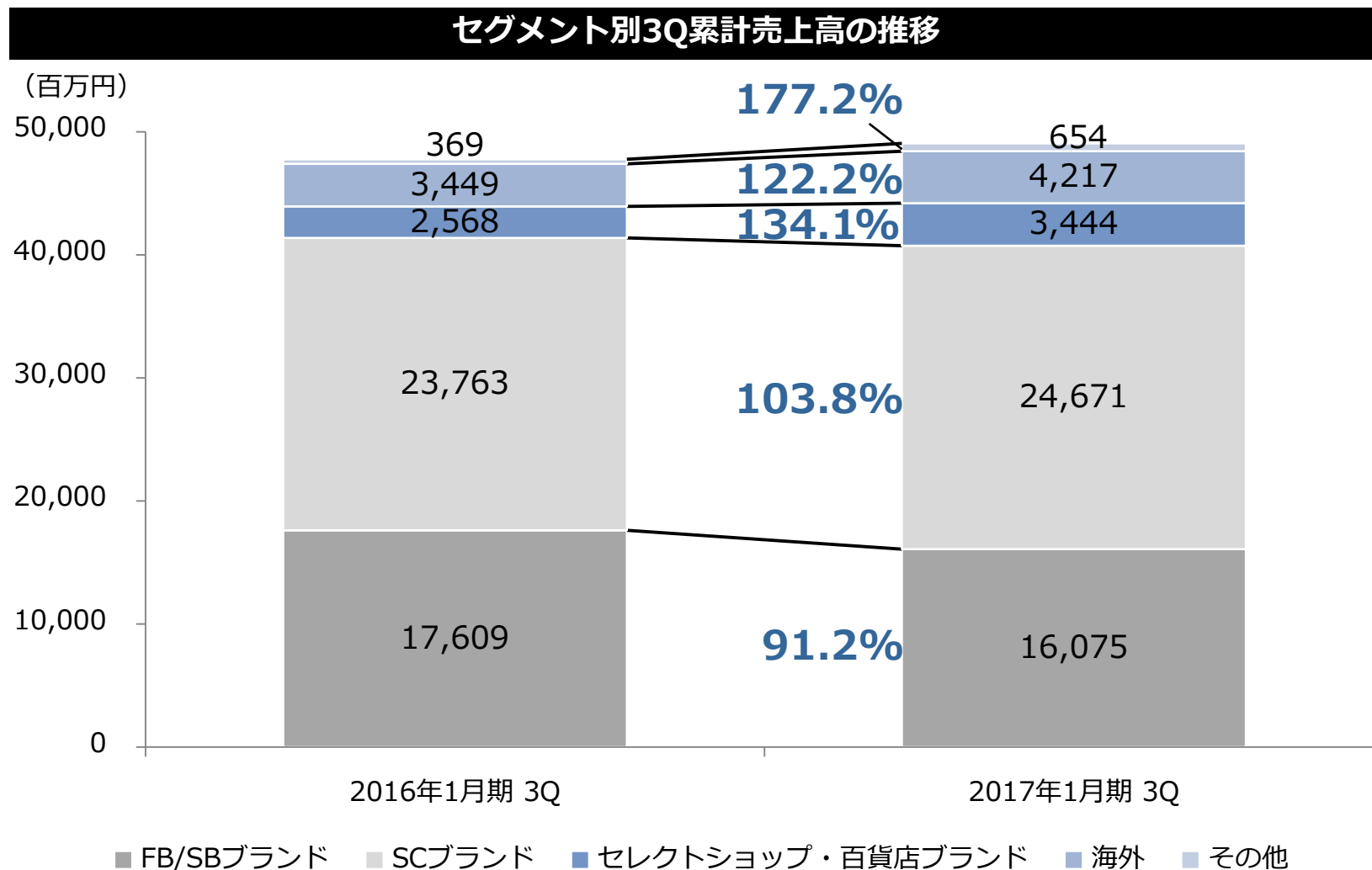
4 株主還元






注：2016年1月期第3四半期は金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続はしていません。

- 国内・海外共に順調な出店により、売上は前年同期を上回る
- 中国事業が好調である一方、国内事業の苦戦及び円高による人民元資産の洗替で、利益は前年同期を下回る

(単位:百万円)	2017年1月期3Q累計実績 Actual	対売上 % of Sales	前年同期比 YoY
売上高 Sales	49,059	100.0%	102.7%
売上総利益 Gross Profit	28,085	57.2%	100.4%
販管費及び一般管理費 SG&A	24,449	49.8%	102.6%
営業利益 Operating Profit	3,636	7.4%	87.3%
経常利益 Recurring Profit	3,432	7.0%	80.5%
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益 Net Profit	2,221	4.5%	83.6%

- 中国の好調な出店による海外売上成長や、新ブランドローンチと取扱店舗の増加によるセレクトショップ・百貨店ブランドの成長が顕著。SCブランドも概ね計画通りの出店で前年を上回る
- FB/SBブランドは収益率の改善に注力したため、前年を下回る



科目 Item	アクション Action	結果 Result	2017年1月期 3Q累計実績 Actual	前年同期比 YoY
売上高 Sales	国内新規店舗、海外、通販が 好調	 増収	49,059	102.7%
売上総利益 Gross Profit	アウトレット、他社ECでの 販売による在庫圧縮の前倒し	 売上粗利率は前年同期比▲1.4pt	28,085	100.4%
販管費及び一般管理費 SG&A	上場費用、海外事業拡大に伴う 国内オペレーション費用増加	 一時的費用の増加をコントロールし 売上高の伸び率と同水準	24,449	102.6%
営業利益 Operating Profit	売上総利益の下振れに伴う影響	 減益	3,636	87.3%
経常利益 Recurring Profit	人民元建て資産の洗替	 円高によるネガティブな影響	3,432	80.5%

- 新規株式発行による資金調達に伴い、現預金は前期末比197.8%、純資産は前期末比261.1%
- 商品については、前年同期末比（2015年10月末）で101.9%とほぼ同水準で推移

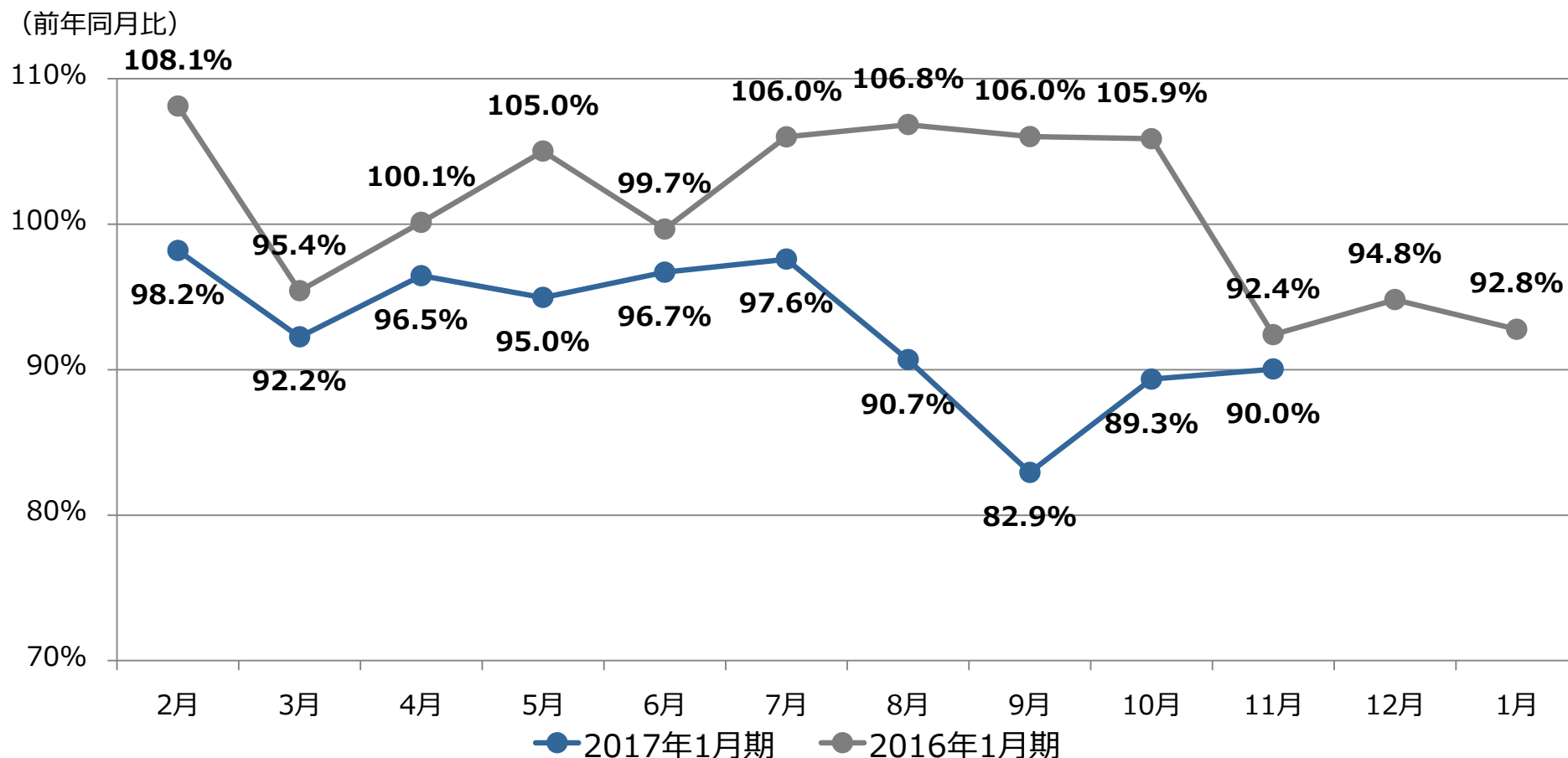
(単位:百万円)	2015年10月末		2016年1月末		2016年10月末			
	金額 Amount	構成比 %	金額 Amount	構成比 %	金額 Amount	構成比 %	前年同期末比 YoY	前連結期末比 % to previous year end
現預金 Cash	6,475	22.0%	7,845	27.7%	15,514	40.1%	239.6%	197.8%
売掛金 Accounts Receivable	6,683	22.7%	6,145	21.7%	6,094	15.7%	91.2%	99.2%
商品 Inventories	7,226	24.5%	5,348	18.9%	7,362	19.0%	101.9%	137.7%
その他流動資産 Other Current Asset	1,416	4.8%	1,152	4.1%	1,710	4.4%	120.8%	148.4%
固定資産 Non Current Asset	7,684	26.1%	7,808	27.6%	8,039	20.8%	104.6%	103.0%
総資産 Total Asset	29,485	100.0%	28,298	100.0%	38,728	100.0%	131.3%	136.9%
負債 Liabilities	25,181	85.4%	22,445	79.3%	23,446	60.5%	93.1%	104.5%
純資産 Equity	4,304	14.6%	5,853	20.7%	15,281	39.5%	355.0%	261.1%

- 売上高は2Qまでは概ね計画通りであったが、値ごろ感のある商品投入による客単価の下落を、天候不順の影響により客数増でカバーできず、店舗売上は計画を下回る。EC売上は計画超過
- 3Qにおける在庫調整の前倒しにより、売上総利益率は減少

(単位:百万円)	2017年1月期3Q累計実績 Actual	対売上 % of Sales	前年同期比 YoY
売上高 Sales	44,843	100.0%	101.2%
店舗売上/Store Sales	36,563	81.5%	98.2%
EC売上/EC Sales	5,212	11.6%	117.5%
売上総利益 Gross Profit	26,601	59.3%	99.6%
販管費及び一般管理費 SG&A	23,219	51.8%	103.0%
営業利益 Operating Profit	3,382	7.5%	80.9%
経常利益 Recurring Profit	3,137	7.0%	72.4%

- 2016年1月期において、通期は100.3%であり、特に第3四半期（8月～10月）が好調に推移
- 2017年1月期は、好調であった前年との対比で苦戦するも、足もと12月は新商品の販売が好調で改善の兆し

既存店月次売上高（前年同月比）の推移



※既存店：前期期首から期末まで通年稼働した店舗および通信販売。ただし、改装等の理由により月中7日以上休業した店舗は除外。

- 順調な出店により卸売、ロイヤリティが大幅増加
- 中国事業からの利益額 (① + ② + ③) は、日本円換算ベースで前年同期比106.9%、現地通貨ベースで125.4%

日本円換算ベース

(単位:百万円)	今期3Q累計 Actual	前期3Q累計 Previous Year	前年同期比 YoY
中国合弁事業からの売上 Sales from China JV			
卸売 Wholesale	4,094	2,952	138.7%
ロイヤリティ Royalty	232	165	140.6%
中国合弁事業からの利益 Profit from China JV			
① 持分法投資利益 Equity method investment gain	88	178	49.6%
② 少数株主持分の51%相当 51% of JV subsidiary	100	34	292.9%
③ ロイヤリティ税抜換算 Royalty after tax	162	116	140.6%
① + ② + ③	351	328	106.9%

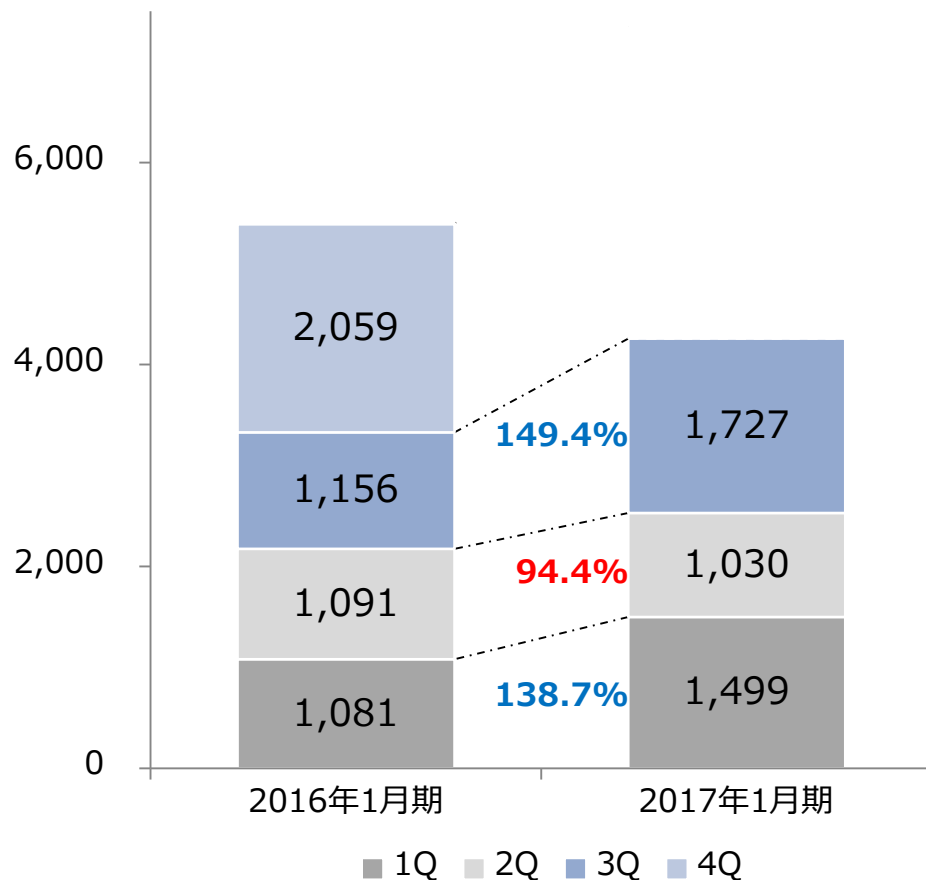
現地通貨ベース

(単位:百万人民元)	今期3Q累計 Actual	前期3Q累計 Previous Year	前年同期比 YoY
中国合弁事業からの売上 Sales from China JV			
卸売 Wholesale	248	153	162.7%
ロイヤリティ Royalty	14	9	164.9%
中国合弁事業からの利益 Profit from China JV			
① 持分法投資利益 Equity method investment gain	5	9	58.2%
② 少数株主持分の51%相当 51% of JV subsidiary	6	2	343.5%
③ ロイヤリティ税抜換算 Royalty after tax	10	6	164.9%
① + ② + ③	21	17	125.4%

- 2016年10月までの中国卸売3Q累計売上高は、日本円換算ベースで前年同期比130.8%、現地通貨ベースで154.8%

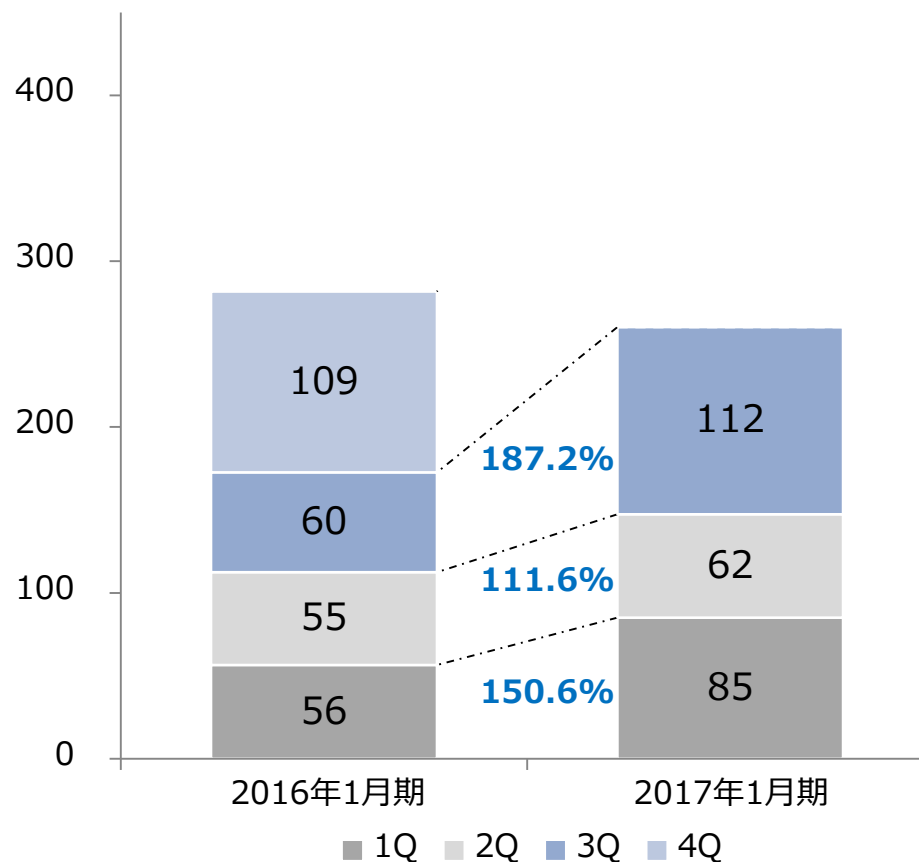
中国卸売上推移（日本円換算ベース）

(百万円)



中国卸売上推移（現地通貨ベース）

(百万人民元)



- 2016年9月にMOUSSY及びENFÖLDの店舗をNYのマンハッタン地区にオープン
- 大手百貨店やセレクトショップから特にMOUSSYデニムの取扱希望が多数寄せられている
- 主な顧客層はアジア系。特にNY在住の中国人および中国からの観光客が多い
- トренд及びビジネスの情報収集及び情報発信基地



MOUSSY

In NY

ENFÖLD

In NY



1 2017年1月期 第3四半期決算概要

2 2017年1月期 通期業績見通し

3 会社概要と今後の成長戦略

4 株主還元

- 直近、当社の主要商材であるアウターの販売が好調
- 年末年始のバーゲンセール of 適切な運用と在庫コントロールを実施する予定

(単位:百万円)	2017年1月期通期			2017年1月期3Q累計		2016年1月期通期	
	見通し Forecast	対売上 % to Sales	前年同期比 YoY	実績 Actual	対売上 % to Sales	実績 Actual	対売上 % to Sales
売上高 Sales	72,843	100.0%	5.9%	49,059	100.0%	68,769	100.0%
営業利益 Operating Profit	6,146	8.4%	2.5%	3,636	7.4%	5,996	8.7%
経常利益 Recurring Profit	6,386	8.8%	4.0%	3,432	7.0%	6,141	8.9%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益/Net Profit	4,424	6.1%	4.8%	2,221	4.5%	4,221	6.1%
1株当たり当期（四半期）純利益 EPS	136円75銭			70円93銭		134円85銭	

1 2017年1月期 第3四半期決算概要

2 2017年1月期 通期業績見通し




3 会社概要と今後の成長戦略

4 株主還元

会社名	株式会社バロックジャパンリミテッド
創業／設立	2000年3月／2003年8月
事業内容	主に女性向け衣料及び服飾雑貨の製造小売業（SPA）
資本金	7,904百万円
代表	代表取締役社長 CEO 村井 博之
本店所在地	東京都目黒区
従業員数	1,679名（臨時雇用者数142名、年間平均・1日8時間換算）
売上高	68,769百万円（2016年1月期）
展開ブランド数	アパレル13、靴1、自社ブランド編集ストア・ブランド（店舗、EC）1
店舗数	国内360、中国176、香港・マカオ8、米国2

- ※ 従業員数は2016年8月末現在です。
- ※ 店舗数は2016年10月末の店舗数です。但し、中国店舗数は2016年9月末の店舗数です。
- ※ 中国店舗はBelle International Holdings Limitedとの合併会社（持分法適用関連会社）が運営する直営店舗になります。

- 創業スピリットである「自分たちが欲しいもの」を徹底的にこだわって作り、国内海外問わず多くのファンに支えられながら事業活動を展開

時期	沿革	
2000年	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分たちが着たい服が市場にないことに不満を持った創業者6名が「MOUSSY」をSHIBUYA109より展開 ➢ シルエットが美しく見えるジーンズ等のヒット商品により、4年で100億円ブランドに成長 	
2006年	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国ビジネスに精通した現・代表取締役社長 村井博之が経営に参画 	
2007年	<ul style="list-style-type: none"> ● CLSA及び当社経営陣によるMBO 	
2008年	<ul style="list-style-type: none"> ● ショッピングセンター向けブランドでありながらも、店舗内装、音楽、フレグランスなどブランドの世界観に拘った「AZUL by moussy」を展開 	
2010年	<ul style="list-style-type: none"> ● 中国直営1号店「MOUSSY」を上海にオープン 	
2012年	<ul style="list-style-type: none"> ● 30代以上の女性をターゲットとした新ブランド「ENFÖLD」を展開。 ➢ 国内キャリアブランドよりもエッジのきいたスタイルで、欧米インポートブランドよりはお求めやすい価格帯のドメスティックコンテンポラリー市場（通称ドメコン市場）を創造 	
2013年	<ul style="list-style-type: none"> ● CLSAがBelle社等に株式を譲渡し、中国合併事業が本格化 	
2016年	<ul style="list-style-type: none"> ● ノームコアトレンドをより進化させた、普通を楽しむファッションスタイルのノームモードブランド、「RIM.ARK」をEC限定で展開（後に店舗販売も開始） ● N.Y.マンハッタン地区に「MOUSSY」「ENFÖLD」のアンテナショップをオープン 	



「挑戦」BAROQUE発 世界へ

「BAROQUE発のファッションブランドを日本の代表的なファッションブランドとして世界へ飛躍させる」

私たちは、この企業理念の実現に向けて、スタッフ一人ひとりが国籍の違いを超えて自由に活躍し、世界中のお客さまから支持されるグローバル企業を目指して参ります。

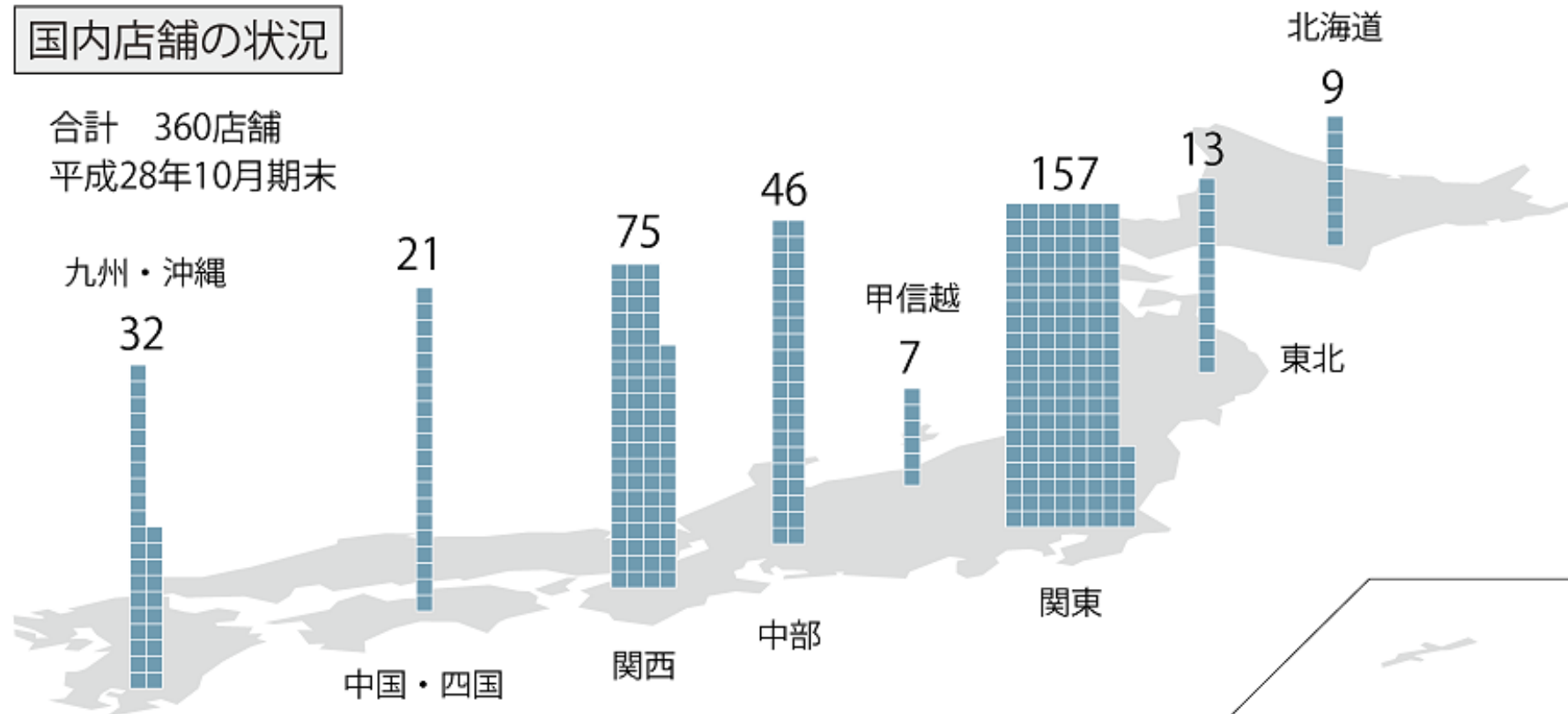
【今後の成長戦略】

- ①国内での継続した新規出店とスクラップアンドビルドによる収益性の改善
- ②ECサイトのプラットフォーム化によるEC事業の拡大
- ③中国合併事業での成長加速

- 今期第3四半期までの累計出店数は47店舗、退店数は23店舗となり純増24店舗
- 首都圏への更なる出店強化、その他地域でのスクラップアンドビルドによる収益率改善により、国内店舗は年平均20店舗前後の純増を予定

国内店舗の状況

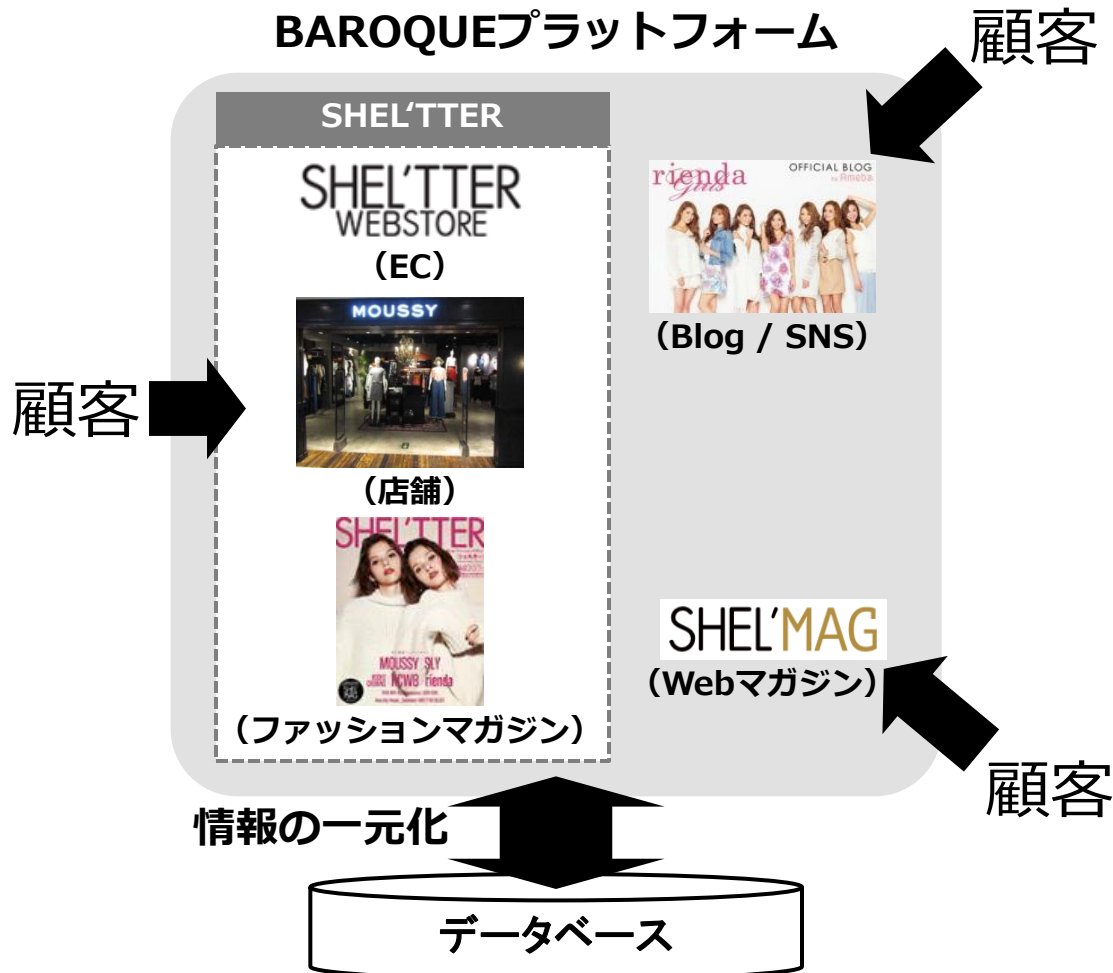
合計 360店舗
平成28年10月期末



- 業界に先駆け実店舗・ファッションマガジン・ECを連携させた“SHEL'TTER”を展開、他社ECを併用する現在でも自社EC比率は65%と高水準
- 2016年11月のECサイト刷新により全チャネルの顧客情報を一元化し、プラットフォーム化することで、前期9.6%の売上高EC比率を、20%へと引き上げることを目指す

将来の目指すべき姿

BAROQUEプラットフォーム



具体的な取り組み

◆ ユーザーの利便性向上、店舗との連携強化を推進

ECエンジン刷新による各種データの連携

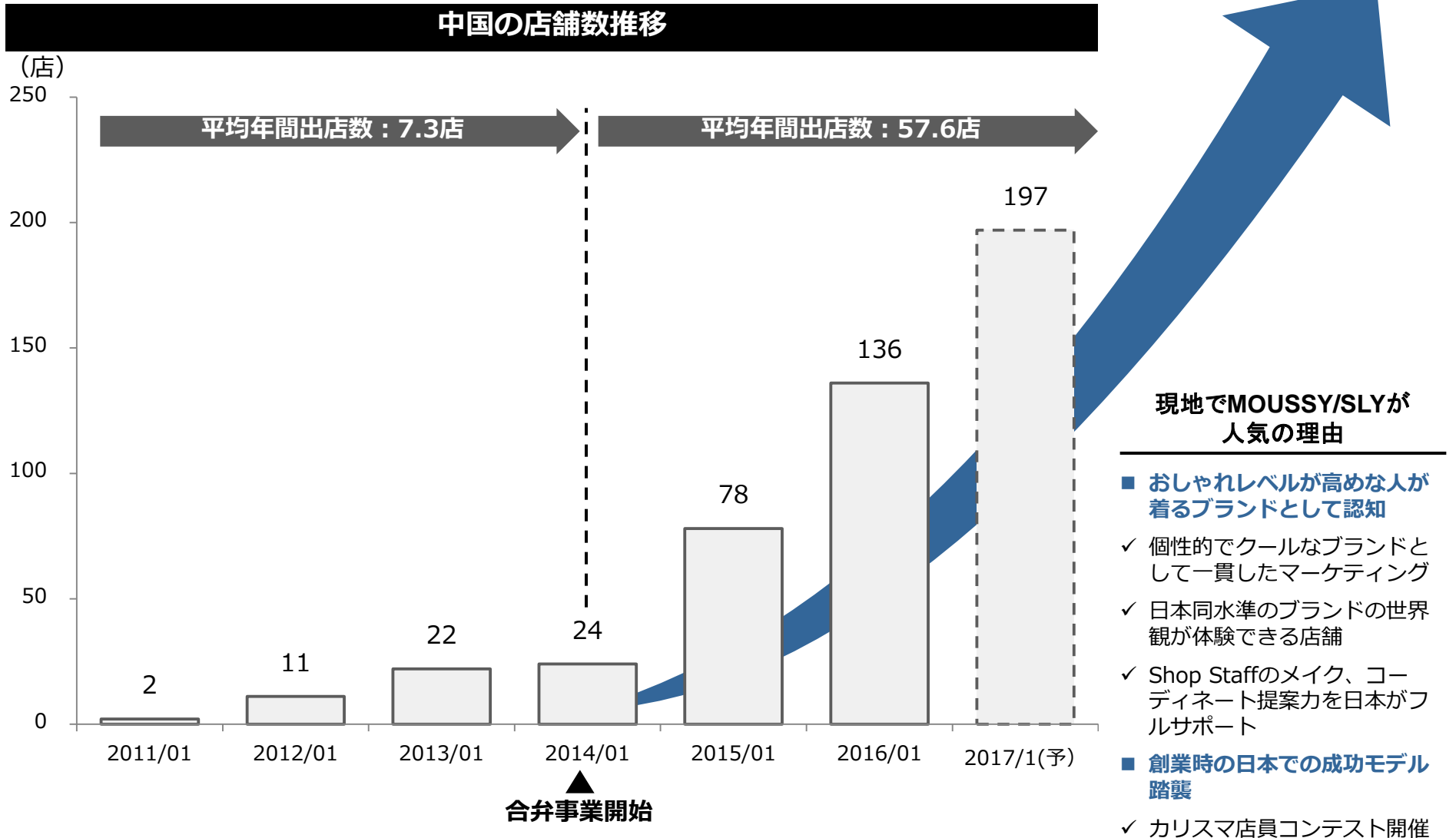
- ✓ Webストア会員データベースを、新たに導入する*CRMシステムで一元管理し、購買行動分析により買上げ率を向上
- ✓ Webストア会員データベースと、店舗顧客情報の一元管理・データ連携により、Webストアと実店舗の間で相互誘導、オムニチャネル化により売上拡大
- ✓ 在庫連携による売上機会ロスの最小化、商品受取手段の選択肢拡大

◆ 越境ECによる海外顧客へのアプローチ

- ✓ 自社ECサイトのグローバル化
- ✓ 海外ECモールへの出店

*CRM : "Customer Relationship Management"の略で顧客営業管理

- Belle社との合併事業開始により、中国での店舗展開は一気に加速
- 今後も高いブランド価値を維持しつつ、積極的な店舗展開を継続する方針



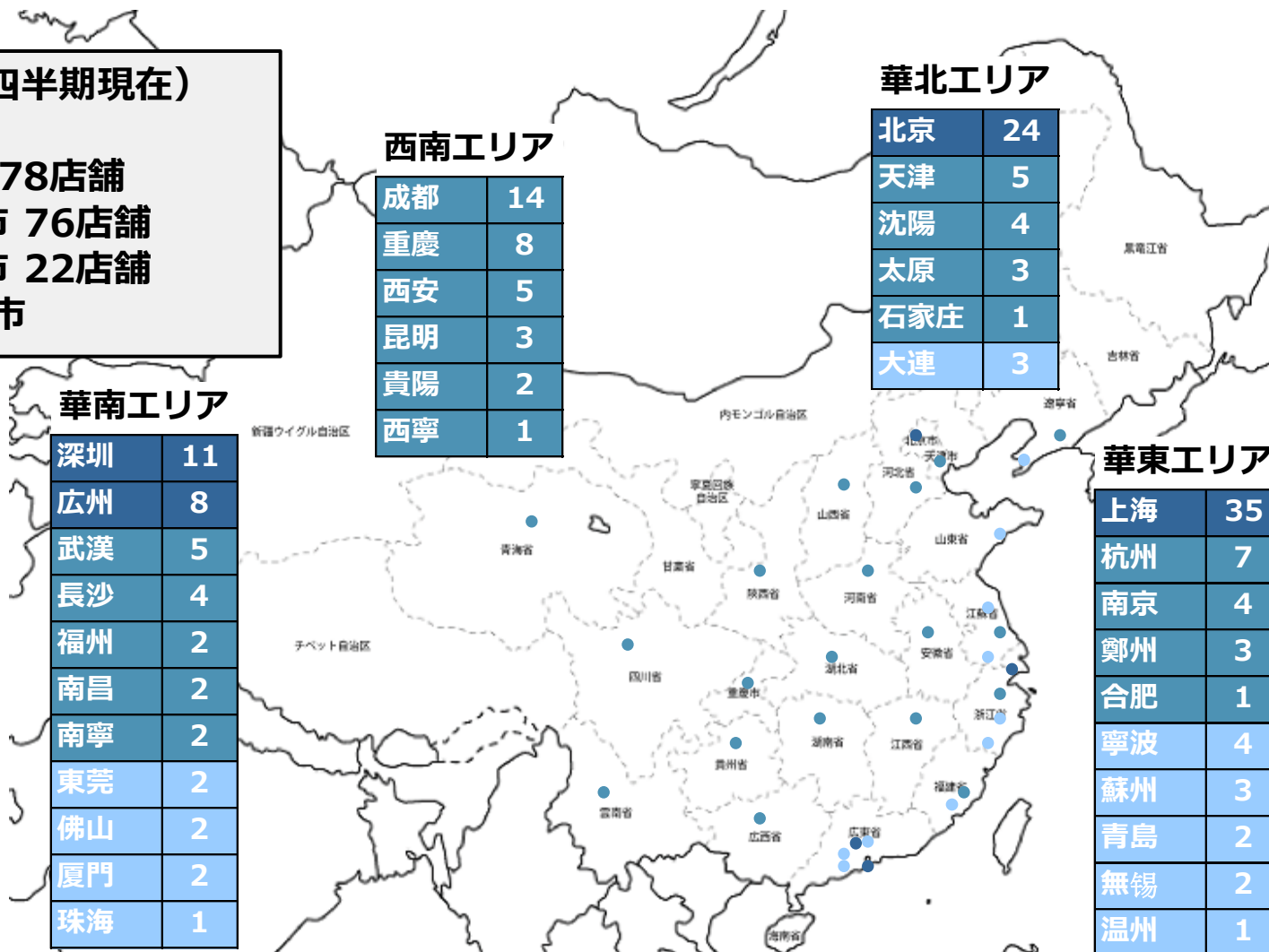
- Belle社の中国全土約2万店舗にわたる売上動向等のデータ、店舗開発力、ネットワークを活用し店舗網を拡大
- 3級都市においても市場成熟度を見極め、機動的に出店することで市場を開拓

(2017年1月期第3四半期現在)

■ 店舗数：176店舗

- 1級都市：4都市 78店舗
- 2級都市：19都市 76店舗
- 3級都市：10都市 22店舗

■ 出店都市数：33都市



当社グループ定義

1級都市（4都市）：上海・北京・広州・深セン

2級都市（27都市）：ハルビン・沈陽・長春・フフホト・石家荘・太原・天津・杭州・合肥・南京・福州・海口・南昌・南寧・武漢・長沙・済南・鄭州・蘭州・ウルムチ・西安・西寧・銀川・

成都・重慶・貴陽・昆明

3級都市：その他の都市

1 2017年1月期 第3四半期決算概要

2 2017年1月期 通期業績見通し

3 会社概要と今後の成長戦略

4 株主還元

株主配当

- 当期においては分配可能額の制約を踏まえ、上場記念配当として1株あたり10円の配当を実施
- 来期以降については「連結業績に基づく配当性向30~40%」を配当の基本方針とし、安定配当を実施予定

株主優待

- 日頃の株主の皆様のご支援にお応えすることを目的として、新たに株主優待制度を導入

①対象株主

- 毎年1月末日及び7月末日の株主名簿に記録された、100株以上の株式を保有されている株主様

②贈呈時期

- 毎年4月下旬及び10月下旬の発送を予定

③株主優待の内容

- 以下の通りに贈呈させていただきます

所有株式数	優待内容
100 株以上の株主様	当社商品券（2,000 円分） ※店舗／当社通販サイトどちらでも ご利用可能

- 本資料は、株式会社バロックジャパンリミテッドがかかわる業界動向及び事業内容について、株式会社バロックジャパンリミテッドによる現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られた、もしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- 株式会社バロックジャパンリミテッドの実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて、株式会社バロックジャパンリミテッドによりなされたものであり、今後、新しい情報、将来のできごと等があった場合であっても、本資料に含まれる将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更する義務を負うものではありません。